

R 5 数学 (前期日程) 出題意図

- (1) 余弦定理や二項定理の展開式, 分散についての基本事項の理解と活用する力についてみるとともに, 論理的な記述力をみる。
- (2) 接線の方程式や微分, 積分についての基本事項の理解と計算力をみる。
- (3) 場合の数および確率に関する基本事項の理解度とそれらを活用する能力を, 論理的な記述力とともにみる。
- (4) 平面ベクトルの基本を理解し, 線分の外分, 平面上の直線の媒介変数表示, ベクトルの内積を論理的に活用する力をみる。
- (5) 媒介変数で表された曲線の接線の方程式や, その曲線と接線に関する図形の面積を求める問題を通して, 微分や積分についての基本事項の理解度および計算力をみる。
- (6) 約数や余事象などの整数・確率の基本事項を活用し, 場合の数を効率よくかつ論理的に計算する能力をみる。
- (7) 三角関数を用いて表される図形の扱いと微分法・積分法の利用を通して, 基本事項の理解と計算力をみるとともに, 論理的な記述力をみる。
- (8) ベクトルについての基本事項の理解と, 基礎的な計算力をみるとともに, 関係式を利用して多数のベクトルからなる集まりを論理的に考察する力をみる。